

# 自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
U R L http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251  
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2006 4.10  
No. 919

発行責任者 梅野敏基 定価 10円  
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

憲法施行59周年記念  
いまこそ平和 輝け憲法

5月3日(祝)午後1時～  
愛知県勤労会館大ホール(鶴舞)

## 靖国神社、東京大空襲 戦争の歴史的真相を学ぶ

### 県本部青年部が東京平和ツアー

3月11、12日の土日に愛知県本部青年部が東京平和ツアーを44人の参加で行いました。今回の平和ツアーにはガイドとして新宿原水協の長谷川順一さん、歴史教育者協議会の東海林次男さんのお二人にご協力いただきました。



日本を戦争する国にしない！平和を守る誓いを胸に青年部平和ツアー参加者

1日目は江戸城跡地と千鳥ヶ淵戦没者墓苑、靖国神社を見学。江戸城の地下に「お文庫」と言う、厚さ4メートルのコンクリートで囲まれた天皇用の防空壕があり、そこでポツダム宣言受諾を最終決定した御前会議が開かれたと説明され驚きました。次に千鳥ヶ淵戦没者墓苑に行き、海外での

### 戦争体験者の話に胸がしめつけられる思い

戦没者240万人のうち35万が納骨されている六角堂でお参りをしました。その後、靖国神社を見学。靖国神社のこま犬はあつんになっていないが、それは日清戦争の戦利品だからで、靖国神社はそれを「譲り受けた」と表現しています。

## 就職おめでとう フレッシュズようこそ!!



3月30日採用前研修後お昼を用意して組合説明会を開催。青年組合員の説明で加入者が広がっています。



4月3日中区役所前で新規さんに「突撃インタビューと記念写真」を行いさっそくニュースで紹介。たくさんの新規さんが加入してくれました。



東京大空襲の体験を語る橋本さんの話にみんな真剣

## メーデーの起源は？



今年は第77回メーデー(写真は昨年愛知中央メーデー)

メーデーは、今から120年前の1886年5月1日に、アメリカの労働者と労働組合が8時間労働を要求して35万人以上がストライキに立ち上がったことが起源です。10数時間をこえる長時間労働に苦しめられていた労働者が、仕事に8時間を、休息に8時間を、おれたちがやりたいことに8時間を！と歌い、アピールし8時間労働制をかちとりました。しかし、資本家は警察と一体となって反撃にでて、組合幹部を絞首刑にし、多数を投獄するなど大弾圧を加えました。1890年5月1日、アメリカ、ヨーロッパ、中東欧、オーストラリア、ラテンアメリカなど世界各地で数十万の労働者が集会とデモを繰り広げました。これ以降、毎年5月1日に世界各国で労働時間短縮を求めメーデーが開催されるようになりました。

2日目は東京大空襲・戦災資料センターで、東京大空襲のビデオのダイジェスト版を観ました。アメリカ提供の映像で、日本の映像や体験者のインタビューを交えて、東京大空襲の被害をリアルに表現してました。館内を見た後、当時24歳で東京大空襲を体験した橋本よし子さんから体験談を聞き、2時間半の間に10万4千人もの人が亡くなり、父母や姉妹と逃げる中、別れ別れになってそのままになってしまったこと。空襲が終わって、夜が明けてから死体の山があちこちにあったことなどの話は胸が締め付けられる思いでした。



靖国神社内の説明を受ける参加者



4月3日、昼休みにお弁当を食べながら組合説明会。新勤パンフをもとに青年部が訴え、多くの加入者がありました。

採用前研修後に  
組合説明会  
瀬戸

突撃インタビュー  
と記念写真  
名古屋

昼休みに青年部  
中心に組合説明会  
豊橋



# JR不採用事件早期解決めざす

## 民営化20年目

4月1日、中区役所ホールでJR不採用事件の早期解決をめざす集会が開かれ350人が参加しました。国鉄がJRに民営化されて20年目を迎える節目に開催されたもの。

国鉄闘争を支援する東海の会成瀬昇代表のあいさつを受け、全労連の熊谷金道議長が講演。「国労の解体、労働組合つぶし、公共性より効率性を優先させ、国民の共有財産を企業に売り渡す今の小泉政治と同じことを20年前にやっていた」「鉄道関連で働く労働者は、この20年間に6万人減らされ、無人駅は2478にもなっている」「昨年9月の東京地裁判決は、初めてJR採用にあたって国鉄の不法行為を認定した。新たな段階にはいり、関係当事者が結束し、解決めざし奮闘を」と訴えまし



1047人の解雇撤回を求めて栄をデモ行進する集会参加者

た。不採用者からの訴えが、国労闘争団全国連絡会議事務局長の葛西忠雄さん、全動労争議団副団長の工藤博志さんから行われ、「闘争団としてたたかっていた仲間38人がすでに亡くなった。支援をいただいたみなさんや家族、仲間と今年こそ勝利したい」と心に響く訴えがされました。集会終了後、矢場町まで早期解決を訴え、デモ行進を行いました。

### 単組・地区協のとりくみ

### 憲法・消費税・医療の3点署名 東三地区協

3月25日、豊橋駅前ペDESTリアンデッキにて、2時〜4時にかけて、18人



をこえる参加者で、消費税増税反対、憲法9条を守り生かそう、医療負担の増大反対の署名行動をとりくみました。東三河労連、消団連と共同で実施したもので、自治労連東三地区協では、憲法宣伝行動の一環として行いました。ぬいぐるみ、風船、さまざまなグッズ(花の種、ティッシュ)で、賑やかに、消費増税反対署名773筆、憲法改悪反対署名92筆、医療制度改悪反対署名42筆が集まりました。

### 旧一宮町職員が新たに加入 豊川市職労

豊川市職労

2月1日、豊川市に一宮町が編入合併され新豊川市になりました。この合併を前後して旧一宮町職員を仲間に迎え入れようと、豊川市職労は2回組合説明会を開き、本庁や出先職場などから約30人の職員が参加しました。3月14日と16日には旧一宮町役場で、労働組合加入を呼びかけるために会議室を借りて、説明会を行いました。この説明会で新たに2人が組合加入してくれました。

「今回の給与構造見直しの問題で組合が交渉している姿や要求内容がニュースを通じてよくわかった。組合に入って何が出来るかわからないが、一緒にがんばりたい」と感想を述べています。引き続き組織拡大・強化に力を入れていきます。

### 「北名古屋市職労」誕生で組織拡大

西春町と師勝町が3月20



日合併し、北名古屋市になりました。自治労連加入の師勝町職労は、合併による

不安な思いを要求書にまとめ昨年から当局と交渉をすすめてきました。今年になってから組合説明会を開催し、賃金確定の交渉報告をまとめたニュースを役場前で配布するなどとりくみをしてきました。

こうした取り組みの中で師勝・西春から新しく5人の加入者を迎え、3月18日に臨時大会を開催して

「北名古屋市職労」としてスタートしました。今後は組合加入者を迎えるために働きかけを強めていきます。また、新市スタートにより職場状況の変化に伴う問題の改善や住民サービス低下を許さない運動を強めていきます。

師勝町職労臨時大会(3月18日北名古屋市職労) 執行委員長 澤村富士江 副委員長 伊藤 慎次 書記 長 塚田 正子

## サケのワカメ蒸し

池上正子のヘルシークッキング

花粉症が心配になる季節。栄養バランスとともに、免疫機能を整える働きがあるビタミンB6(マグロやサケなど)とビタミンCを

とるよう心がけましょう。タンパク質は、体が異物に対して過敏になりやすくなるため、とりすぎに要注意といわれます。

材料 4人分  
ワカメ(水でもどしたものの)200g、サケ4切れ、塩・酒少々、A(しょうゆ大さじ3杯、レモン果汁大さじ2杯、砂糖大さじ1/2杯、ごま油少々)

①ワカメを5センチ長に切る。サケに塩と酒をふる。

②耐熱皿にワカメを半分しき、サケを乗せた上に残ったワカメをかぶせる。

③ラップをして電子レンジで7〜8分加熱する。サケに火が通ったらよく混ぜ合わせて、Aを回しかける。



## 職場の声

3月に入って介護保険の新規申請がめっちゃ多い。制度が変わる前の駆け込み申請?そして未利用者の更新。必要になったときで十

分に間に合う事を伝えても「念のために」というケースも多くて四苦八苦(南波喜美子・名古屋市職労)

4月の人事異動で中畑小へ行きます。児童数700人弱から400人強です。通勤距離が増えるので朝は今までよりも早い時間の出入りもさほどないのに、自分

勤ガンバリマス!(名倉笑美子・西尾市職) 子どもがあと3年大学へ行きます。なんとか頑張りたいですね(彦坂茂雄・豊橋市職労)

定年退職してからの初めての確定申告。申告する収入もさほどないのに、自分

で申告する事は何と面倒なことか感じている月です(小木曾育子・名古屋市職労)

今回のクロスワードパズルの答え、春らしくて良いですね(鈴木弥生・西尾市職)

### 第32回東海自治体学校

東海自治体学校は、住民、自治体労働者、研究者などが集い、暮らし・福祉など自治体の各分野の問題を交流・研究しよう場です。今年7月に第48回自治体学校が愛知で開催されます。

全体テーマ 「憲法を守り暮らしと地方自治の再生を」

1日 時：5月21日(日)10時~16時30分 (受付9時30分)

2 場 所：愛知大学/車道校舎 名古屋駅より地下鉄桜通線車道駅下車 ①番出口すぐ 名古屋市東区筒井2-10-31 052-937-8111

3 内 容：  
10時~ 基調講演「構造・規制改革」「小さな政府」憲法改悪とその対抗軸 講師：永山利和氏(日本大学教授)  
12時15分~ 昼食休憩  
13時15分~ 分科会  
〔講座〕「財政分析」三位一体と自治体財政  
〔討論〕どうする福祉、医療のこれから  
〔分科会〕①地域づくりと住民自治、②市町村合併、③公立保育所に期待される役割、④生活交通を考える、⑤公務公共サービスを考える、⑥安全・安心の給食を考える、⑦県民の暮らし・環境・経済・労働を考える、  
〔現地見学分科会〕①四日市、瀬戸、椿洞の不法投棄現場を見る

4 参加費：1,300円は県本部負担(自治労連組合員)  
5 弁 当：1,000円(事前申し込みを県本部まで)